

平成21年度 鎌倉高等学校 不祥事防止ゼロプログラム

鎌倉高等学校は、不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり不祥事防止ゼロプログラムを定める。

1 実施責任者

鎌倉高等学校不祥事ゼロプログラムの実施責任者は校長とし、副校長・教頭がこれを補佐する。

2 目標および行動計画

(1) 教育委員会共通目標

① 交通事故防止

(ア) 目標: 交通事故の発生を未然に防止する。

(イ) 行動計画: 啓発資料をもとに、所属職員全員を対象とした職場研修を実施。

事故事例をもとに、事故発生原因を探り、未然に防ぐための意識を高める。

② 私費会計

(ア) 目標: 私費会計に関わる事故の未然防止。

(イ) 行動計画: 会計担当者(学校徴収金・団体徴収金)との会計処理について。

啓発資料をもとに、所属職員全員を対象とした職場研修を実施。

③ 体罰・不適切指導

(ア) 目標: 体罰・不適切指導に関わる事故を未然に防止する。

(イ) 行動計画: 啓発資料、アンケートをもとに、所属職員全員を対象とした職場研修を実施。

事故事例をもとに事故発生原因を探り、未然に防ぐための意識を高める。

④ 酒酔い、酒気帯び運転防止

(ア) 目標: 酒酔い、酒気帯び運転に関わる事故を未然に防止。

(イ) 行動計画: 啓発資料をもとに、所属職員全員を対象とした職場研修を実施。

⑤ セクハラ、わいせつ行為

(ア) 目標: セクハラ、わいせつ行為に関わる事故を未然に防止。

パワーハラスメントに関わる事故を未然に防止。

(イ) 行動計画: 啓発資料、アンケートをもとに、所属職員全員を対象とした職場研修を実施。

⑥ 個人情報保護

(ア) 目標: 個人情報の流出を未然に防止。

(イ) 行動計画: あらゆる部屋・ロッカー等を総点検、届出の周知徹底。

(ウ) 目標: 調査書・成績処理等記載事項の点検、ミスをなくす。

(エ) 行動計画: 調査書・成績処理等の内容について、所属職員全員による総点検を行う。

(2) 独自の研修

① パワーハラスメント

(ア) 目標: パワーハラスメントに関わる事故を未然に防止。

(イ) 行動計画: 啓発資料、アンケートをもとに、所属職員全員を対象とした職場研修を実施。
セクシャルハラスメントの防止(ロールプレイングの中から考える)

② 認定の届出

(ウ) 目標: 車通勤認定の届出を確認、誤認定を未然に防ぐ

(エ) 行動計画: 校内駐車票の呈示、臨時駐車証の申請を徹底させる。
出張伺および旅費申請を適正に行われるように指導

③ 入選における事故防止

(オ) 目標: 手続き、入力等における誤認処理を未然に防ぐ

(カ) 行動計画: 事務処理の流れを全員が把握し、丁寧な確認処理を徹底させる。

3 検証

(1) 第1回検証

9月までの実施状況を確認し、未実施がある場合は、11月中に補完処理を講ずる。

行動計画を修正する必要がある場合は、必要な修正を行い、継続中の行動計画については、継続実施を行う。

(2) 第2回検証

1月下旬までの実施状況を確認し、各グループにおいて目標達成について評価を行う。

(3) 第3回検証

年間実施状況を確認、各グループにおいて自己評価を実施、次年度に向けた意見を集約する。

4 実施結果

全項目についての最終検証報告を県教育委員会に提出する。